

次号予告

とびら 脊損患者に対する歩行訓練をめぐる..... 国立身障センター 鈴木正彦
特集＝整形外科的疾患から

いわゆる五十肩について.....	名古屋保健衛生大学病院	小島 泉
分娩麻痺のリハと OT	横浜市大	須藤成臣・他
側弯体操	のじきく園	清岡正昶
人工膝置換術前後の PT	七沢病院	竹谷春逸
展 望 手の外科に関する最近の動向	新潟大	田島達也
各種副子材料（スプリント）.....	西浦義肢	西浦清巳
講 座 絵画療法（3）.....	神経科学研究所	徳田良仁
運動学シリーズII「上肢の運動学（1）」.....	府中リハ学院	金子翼
研究と報告 片麻痺患者の歩行・歩容に関して.....	甲州中央温泉病院	井口恭一
精神科 OT の展開 OT 部門における D.C. の一症例（3）.....	中宮病院	時武治雄
チームの中の PT・OT 座談会／ソーシャルワーカーと PT・OT	国立身障センター	鈴木正彦・他
Q and A.....	A：国立武蔵療養所	小平憲子
	Q：成増厚生病院	小林夏子
メディカルプロGRESS.....	高知県子鹿園	江口寿栄夫
	都精神医学総合研究所	鈴木純一

編集後記

5月半ばの PT 学会, OT 学会も終り, また月末のリハビリテーション医学会も終り, ほっと一息つく思いで6月を迎えた方も多いであろう。今年は特に PT・OT 協会とも 10 周年記念の意義ある年で, 祝賀パーティーなどもひらかれたという。10 年の年輪をさざんで, 気持ちあらたに第2の decade へ出発する年ということであろう。

さて本号は「新任職員に対する院内教育」を特集した。新しく職場に入ったという場合には, 学校からの新卒の場合もあるだろうし, すでに長年の経験をもっている, 職場を移っただけという人もあろう。しかしいずれにしても, その職場にはその職場の特徴ややり方があるし, それにできるだけ早く馴れてもらう方が, 本人のためにも, 患者さんのためにもよいことである。更に新卒の人の場合には, いわば卒業研修の第1段階がそこではじまるという意味をもたねばならない。

人間は生理的に未熟児で生まれるといわれている。犬や猫は生まれてすぐに歩けるが, 人間は歩くのに1年もかかる。それと較べるのはおかしいかもしれないが, 学校を出てすぐに一人前で一人立ちで仕事ができる（はずだと期待される）というのは, 技術内容がよほど一定した, きまりきったことしかない分野ならともかく, PT や OT では無理な話である。教育年限の3年が4年になったとてそれは変わらない。医師の場合には卒業後数年間の臨床研修があって, はじめて一人前になるのが常識であるが, これは医学教育の能率が悪いからというよりは, やはりそれだけの必要があるからである。

そのような重要な意味をもつ卒業研修の一環としての新任者教育について, 現在各地で試みられている努力を紹介するのが, この特集の目的である。その他の貴重な論文とも合せ, 熟読玩味をお願いしたい。

（上田 敏）

<編集顧問>

天 児 民 和
九州労災病院長

五味 重 春
府中リハビリ学院長

砂 原 茂 一
国立療養所東京病院長

津 山 直 一
東京大学教授・整形外科

水 野 祥太郎
川崎医科大学学長
（五十音順, 以下同じ）

<編集委員>

上 田 敏
東大リハビリ部

荻 島 秀 男
都養育院リハビリ部

佐 藤 馨
神奈川リハセンター

鈴木 明 子
府中リハビリ学院

谷 岡 淳
自治医科大学

田 村 美枝子
清瀬リハビリ学院

寺 山 久美子
都心障センター

松 村 秩
都養育院リハビリ部

<編集同人>

明 石 謙

大 井 淑 雄

大 川 嗣 雄

大 橋 博

鎌 倉 矩 子

紀 伊 克 昌

小 林 夏 子

駒 沢 治 夫

佐 藤 剛

田 原 澄 彦

富 岡 詔 子

奈 良 勲

藤 沢 しげ子

藤 本 欽 也

前 田 守

松 本 妙 子

矢 谷 令 子

山 下 隆 昭

横 山 巖

和 才 嘉 昭

（担当 細田・松橋）